

森に入る時には？

自然が豊かということは、いろいろな動植物が生息しているということです。そのような森に入るときには、次のような注意が必要です。



服装の注意

- 長袖、長ズボン、靴を着用し、膚を露出しないようにしましょう。
- 黒い服は避けましょう。蜂は黒い物を攻撃する習性があります。

もし、危険動物・昆虫に遭遇したら

- 蛇（マムシ・ヤマカガシなど）に手を出したり、踏んだりしないようにしましょう。
- 蜂（キロスズメバチなど）は大げさに追い払うなど刺激しないようにしましょう。群れの場合、背を低くし、ゆっくりその場を離れましょう。

もし、噛まれたり、刺されたら

- 慌てず、速やかに茅野消防署（119番）に通報し、指示を仰ぎましょう。
- 通報できない場合は、患部の心臓側を手で軽く圧迫して通報できる場所へ移動するか、直接病院へ行きましょう。現場で市販の吸引器などで毒を吸い出すのも有効ですが、手間取って病院に行くのが遅れないよう注意が必要です。病院に早く行くことを優先しましょう。

山菜・きのこの注意

食べる前に山菜・きのこに詳しい人に聞き、疑わしいものは採取しないようにしましょう。

かぶれる植物の注意

ヤマウルシ・ツタウルシなど、触るとかぶれる植物もあります。触れてしまったらすぐに水などで洗いましょう。

森林整備中の区域の注意

森では森林整備作業が続いています。作業中の表示のある場所は危険です。絶対に近づかぬようにしてください。

散策は遊歩道を利用して安全に楽しみましょう。